

昭和村地域ケア推進会議 報告書

日 時	令和6年2月22日（木） 14：40～16：00
場 所	昭和村公民館 大会議室
出席者	村内事業所関係者11名、役場担当課職員1名、 生活支援体制整備事業協議体構成員1名、 生活支援コーディネーター1名、地域包括職員3名
内 容	<p>1. 開会</p> <p>2. 自己紹介</p> <p>3. グループワーク</p> <p>「8050問題」について</p> <p>実際に関わった8050事例について、1人1ケースずつグループ内で発表。その中から1事例を選び、なぜうまくいったか？の検証や不足している社会資源・ネットワーク等の検討を行う。最後にグループでの協議内容を全体で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がいを持つ息子の金銭管理が課題。将来的に日常生活自立支援事業や成年後見制度の検討が必要になりそう。 ・母親が介護保険サービス、息子が障害福祉サービスを利用するケース。事業所同士の情報共有が課題。 ・統合失調症で仕事が続かず家に引きこもりがちの息子。障害福祉サービスで施設入所を検討するも上手くいかなかった。体調が悪化したことをきっかけに介護保険サービスに移行し施設入所することになったが、この選択で良かったのかわからない。 ・精神障がいを持つ息子。経済的な理由からサービスが受けられないことが課題。 <p>介入のきっかけ、昭和村権利擁護センターの活用、困難ケースの対応について全体で共有。</p> <p>4. 情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援体制整備事業協議体より 「昭和村みんなでお買い物号」について情報提供 <p>5. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和村権利擁護センターより 相談件数等について情報提供 ・令和6年度地域ケア会議開催計画について確認 ・自立支援型地域ケア個別会議の事例提供・役割分担について確認
備 考	特になし